

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
第13回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：平成26年1月28日（火）13：30～16：00

2. 場所：製品評価技術基盤機構 本館2階 技術研修室

3. 出席者：

<委員>

委員長 藤本 瞭一（早稲田大学招聘研究員／非常勤講師）  
委員 西村 勝秀（西村勝秀公認会計士事務所 公認会計士）  
委員 大谷 惣一（シュエット法律事務所 弁護士）  
委員 鈴木 孝利（独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）  
委員 織 朱實（独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

<NITE関係者>

安井 理事長  
山本 理事 他

4. 議題

- (1) 平成25年度（10月まで）契約実績報告
- (2) 平成25年度（10月まで）随意契約、一者応札・応募の点検
- (3) 平成24年度／平成25年度連続一者応札・応募の点検
- (4) その他

5. 議事概要

議題（1）～（3）

担当部署から、資料に基づき、平成25年10月までの契約実績、随意契約の状況及び一者応札・応募の状況について説明し、点検を行った。主な質疑は次のとおり。

・一者応札・応募案件

（役務：労働者派遣）

委員：派遣業務の調達について毎年度入札を行っているが、単年度契約でなければいけないのか？

NITE：安定して業務実施する観点から、派遣業務は中期計画期間内での複数年契約が多くなってきている。

委員：落札率が低い契約は、実施は大丈夫なのか？

NITE：入札前に仕様に適合している旨の証明書等を提出させており、予定価格が1000万円以上の契約については、低入札価格調査を実施している。また、低入札価格調査の対象とならない契約でも落札率が低い業者には、その入札価格で対応可能かどうか契約前に確認している。

委員：派遣業務として「研究」という名前がついていて、予定価格より4割近い値下

げで契約されたものについて、誰が何をするのかという面で、契約の妥当性以上に、業務成果が達成できているのか心配である。派遣業務というのは、派遣労働者賃金の割合が高いものでは6割くらいを占めるはずであろうから、熟練したからコストが下がるというものではないはずであり、こうした場合には業務の質が落ちていないか中身をチェックしていただきたい。

(役務：機器保守)

委員：支所の分析機器保守契約のうち落札率100%のものがあるが、これはあらかじめ人件費などが分かっているため同額となるのか？

NITE：メーカー保守パック料金が決まっているもの。支所近郊の代理店しか入札に参加しなかったというもの。

委員：支所の分析機器の保守契約について、代理店の作業員が個人的スキルのレベルでメンテナンスしているのではないか。

NITE：代理店の資格をもっているので、スキルは維持できているものと思われる。

委員：仮に従前従事していた保守作業員が退職・離職したときでも価格等の変動はないのか？

NITE：保守料金、保守パックはある程度決められており、代理店がそこからどれだけ契約金額を減らすかは代理店次第となる。

(役務：メールマガジン原稿作成)

委員：メールマガジン原稿作成の役務調達はなぜ一者応札となったのか。作業内容からは入札に参加する事業者がほかにあっても良さそうである。こういう調達案件があるということをもっと宣伝することが必要である。

委員：入札可能性調査（公募）と入札の分け方・考え方、ガイドライン的なものは持っているか？

NITE：少し離れていても代理店がある可能性や、代理店同士の競争がされる可能性のある場合は入札を行うことにしている。

委員：一者応札・応募すべてに共通した事項は、業務内容をきちんと見た上で、質が確保できているかどうか確認していくことが重要である。

・2か年連続応札・応募一者案件

委員：一者応札・応募等事案フォローアップ票、改善項目欄の業務等準備期間の十分な確保について、1日となっているものがある。落札から業務開始までの期間の目安はどの程度か？

NITE：落札後1週間以内という目途で契約をしている。

委員：落札者が決定してから契約書を作成し押印することを考えると、継続業務の場合には、従来の契約が切れた翌日から業務開始となるのだから、契約期間の一定期間前に入札を行う必要がある。

委員：もっと早く入札公告を行えば、準備期間も確保でき、2者以上の応札となった可能性がある。入札を1週間程度前にしても問題ないのであれば、落札から業務開始までの期間を十分な期日となるよう検討してはどうか。

NITE：検討いたします。

議題（４）

本日の審議に加え点検意見があるものについては、メールで提出していただくこととし、次回の契約監視委員会について７月ごろを目途とした。

緊急に随意契約が予定される場合には、意見聴取のために、委員を参集又は個別に説明を行い意見聴取する書面審議を行う可能性があることを説明した。

以上

---

<配布資料一覧>

座席表

議事次第

- 資料１ : 委員名簿
- 資料２ : 平成２５年度（１０月まで）契約実績報告
- 資料３－１ : 平成２５年度（１０月まで）随意契約リスト（競争性のない）
- 資料３－２ : 平成２５年度（１０月まで）随意契約リスト（競争性のある）
- 資料３－３ : 平成２５年度（１０月まで）一者応札・応募リスト
- 資料４－１ : 平成２４年度／平成２５年度 連続一者応札・応募 契約リスト  
（平成２５年度 １・２四半期）
- 資料４－２ : 平成２５年度 １・２四半期 一者応札・応募等事案フォローアップ票
- 資料５ : 平成２５年度 独立行政法人製品評価技術基盤機構 調達予定情報  
（平成２５年１０月～平成２６年３月公告予定）
- 参考 : 独立行政法人改革等に関する基本的な方針